

第7回（平成28年度）苫小牧市スポーツ推進審議会 議事録

日 時	平成28年5月30日（月） 18:00～19:00
場 所	市役所5階 第2応接室
出席委員	川村委員、島崎委員、須藤委員、田崎委員、田中委員、長岡委員、本間委員 （敬称略、五十音順）
事 務 局	総合政策部 スポーツ推進室
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 総合政策部長挨拶 3 スポーツ推進室職員紹介 4 苫小牧市スポーツ推進審議会新任委員紹介 5 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) パブリックコメント実施報告 【資料1】 (2) 「苫小牧市スポーツ推進計画（案）」全体を通して【資料2】 (3) 苫小牧市スポーツ推進計画の施策について【資料3】 6 その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 「つなごう スポーツ大作戦」スポーツ都市宣言50周年記念事業について【資料4】 7 閉会

発言者	発 言 内 容
事務局	<p>定刻となりました。委員の皆様におかれましては、お忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>只今より「第7回 苫小牧市スポーツ推進審議会」を開催いたします。</p> <p>はじめに部長挨拶ですが、他の公務があり欠席させていただきます。</p> <p>続きまして、4月の人事異動で職員が代わりましたので、異動してきた職員から自己紹介をしていきたいと思っております。(菊谷主査、林川主事、佐藤恵美主事)最後に、私スポーツ推進室室長の澤田でございます。</p> <p>続きまして、スポーツ推進審議会の新任委員の紹介をいたします。丸山会長が3月末を持って退任され、後任として苫小牧駒澤大学からの推薦で田崎悦子准教授が委員に就任され、また苫小牧市中学校長会の前田委員が退任され、後任として苫小牧市立東中学校校長の大山公敏委員が就任されました。ここで新任委員の方から自己紹介をお願いいたします。なお、大山委員におかれましては本日欠席となっております。</p> <p>＝ 新任委員自己紹介 ＝ ありがとうございます。</p> <p>ここで会議の成立についてご報告いたします。</p> <p>本日は、委員12人中、7人が出席されております。過半数以上の出席でございますので、会議が成立していることをご報告いたします。</p> <p>続いて、議事に入らせていただきますが、審議会条例の第3条第3項で副会長は会長が欠けたとき、職務を代理するとしておりますのでそれに従いまして、本間副会長に議長をお願いいたします。</p> <p>本間副会長よろしく申し上げます。</p>
本間副会長	<p>では、ここから私が進行をさせていただきます。早速ですが、次第5の議事に入ります。</p> <p>(1) パブリックコメント実施報告について事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、パブリックコメント実施報告についてご説明いたします。</p> <p>それでは【資料1】をご覧ください。</p> <p>先日、3月31日～4月30日の31日間で苫小牧市スポーツ推進計画(案)についてのパブリックコメントを実施いたしました。</p> <p>意見提出人数は3件9項目となっており、記載のとおりとなっております。</p>

事務局	<p>提出いただいた意見についての市の考え方、結果については、一番右の反映区分で記載しております。</p> <p>今回の反映状況としては、どの意見も「C 案を修正していないが、今後の施策の進め方等の参考とするもの」、「D 案に取り入れなかったもの」の2つと事務局で判断しており、苫小牧市スポーツ推進計画（案）内の訂正はございませんでした。</p> <p>提出されたご意見についての細かい説明は割愛させていただきますので、よろしく願いいたします。</p>
本間副会長	<p>パブリックコメント実施報告について説明がありましたが、ご質問等がございますか。特に無いようですので、次の議事に進みます。</p> <p>（2）「苫小牧市スポーツ推進計画（案）全体を通して」について事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>苫小牧市スポーツ推進計画（案）についてご説明いたします。</p> <p>前回の審議会から、庁内検討委員会と3月末から1ヶ月間パブリックコメントで市民の方から意見をいただきました。</p> <p>推進計画も、本日が最終審議となりますのでどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、お手元の【資料2】に沿って説明させていただきます。</p> <p>変更した点について、ご説明いたしますが本文に影響がない細かい修正訂正につきましては割愛させていただきます。</p> <p>最初に4ページの人口については、平成27年1月1日現在の数字を、平成28年1月1日現在の数字に置き換えをいたしました。</p> <p>次に20ページですが、各段落に番号を付けて22ページからの目標1から4との関連性をわかりやすくいたしました。</p> <p>前回の審議会で、障がい者スポーツ指導者の養成会や講習会について意見がありました。これに関しましては、33ページ施策⑥に「スポーツ指導者」を追加しており、ここに障がい者スポーツの指導者も含めての「スポーツ指導者」としておりますのでご了承いただきたいと思ます。</p> <p>42、43ページの「数値目標の設定」ですが、その目標値とした根拠について、簡単に追記いたしました。</p> <p>52ページに、平成27年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果に置き換えております。</p> <p>今後のスケジュールですが、6月の議会に提出いたします。当初9月22日に推進計画を発行しようと考えておりましたが、準備が整い次第発行したいと</p>

事務局	考えております。
本間副会長	「苫小牧市スポーツ推進計画（案）」の全体について説明がありましたが、ご質問等はございますか。
田崎委員	20ページの(9)スポーツを取り巻く課題の整理については番号を振って、22ページからの計画の目標1～4と連動しているという説明でしたが、各項目の内容を確認するとあまり整合性が取れていないと感じますがいかがでしょうか。
事務局	委員のおっしゃる通り、内容が連動していない箇所があり、わかりにくい表記になっている部分がありますので、一度事務局で表現等精査させていただきたいと思います。
本間副会長	それでは他に無い様ですので、次に進みます。 (3) 苫小牧市スポーツ推進計画の施策について事務局から説明をお願いいたします。
事務局	それでは、苫小牧市スポーツ推進計画の施策についてご説明いたします。 【資料3】をご覧ください。 こちらは、庁内各関係部署のスポーツに係る事業をまとめたもので、全41事業となっております。 この施策一覧については、スポーツ推進計画内の施策の進行状況確認などに活用していきたいと思っております。一覧には、それぞれ事業の担当課、そして推進計画内のどの目標、方針と連動しているのかをまとめており、平成28年度の実施予定なども表記しております。 平成28年度の実施報告、平成29年度予定施策についても、年度末に各課照会をかけて更新し、今後の審議会で報告、進行管理していきたいと考えております。
本間副会長	苫小牧市スポーツ推進計画の施策について説明がありましたが、ご質問等はございますか。 私から1つ質問です。 事業の中に、アイススレッジホッケー教室なども入っていますが、講師の日程調整なども含めて実施できるのですか。

事務局	<p>アイススレッジホッケー教室については、担当課である「心身障害者福祉センター」が担当しており、アイススレッジホッケー協会とも昨年度より連携をとっていますので、実施可能かと思えます。</p> <p>他の記載されている事業についても、各担当課で日程調整や事業に係る予算化もされているかと思えます。</p>
須藤委員	<p>今回この施策一覧については、今回初めて出てきたがどういった位置付けになるのか。推進計画内ではなく、別紙として提示するものなのか。</p>
事務局	<p>施策一覧については、あくまでも審議会内で各担当課のスポーツ施策の進捗管理を確認するためのツールであり、推進計画とは別管理で考えております。</p>
田崎委員	<p>この施策一覧について、平成 28 年度実施予定のみ記載しているが、平成 27 年度以前も実施していた事業もあり、今年度は新規事業が多いということで新規事業なのかどうかの区別をしたほうが良いかと思えます。</p>
事務局	<p>基本的にこの施策一覧には、50 周年記念事業などの単発事業は載せておらず、あくまでも今後も継続していく事業のみを表記しております。中には、「22.アスリートフードマイスター講習会」「37.王子イーグルスとの共同事業」などの平成 28 年度から実施の事業もあります。</p> <p>また、50 周年記念単発で行う事業についての今後の継続可否については、実施後に市民の声を反映させながら進めていきたいと考えております。</p>
本間副会長	<p>続いて、次第 6 の「その他」、(1)「つなごう スポーツ大作戦」スポーツ都市宣言 50 周年記念事業について事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>「つなごう スポーツ大作戦」スポーツ都市宣言 50 周年記念事業について説明いたします。【資料 4】をご覧ください。</p> <p>こちらの資料については、先日 4 月 20 日に開催しました「つなごう スポーツ大作戦」苫小牧市スポーツ都市宣言 50 周年記念事業実行委員会総会でもご提示させていただいた本年度の事業内容でございます。</p> <p>スポーツ施設スタンプラリーでは、市内 17 あるスポーツ施設を知ってもらおうとの観点から企画いたしました。17 施設を 4 区分し、4 つのスタンプ揃えた方に数量限定ではございますが、記念品を贈呈する予定となっております。</p>

事務局	<p>次に、スポーツフォトコンテストでは、市内で行われる競技スポーツ、市民スポーツを対象に実施します。入賞作品を平成29年3月中旬頃、コトマにて展示する予定となっております。</p> <p>次に、北海道日本ハムファイターズイースタンリーグ公式戦につきましては、平成26年に行った「苫小牧市民の運動スポーツ活動実態調査結果」で市民の最も関心のあるスポーツ、観てみたいスポーツが「プロ野球」であったことから、実施するもので、今回の記念事業のメイン事業と位置付けております。チケットの販売については、6月中旬を予定しております。</p> <p>次に、NHKジュニアスポーツパークにつきましては、NHKが自治体と実施する地域振興事業の一環で、今回緑ヶ丘公園庭球場の改修にあわせてソフトテニスで実施するものです。講師日本ソフトテニス連盟の公認コーチである浅川陽介氏と幼少期から聴覚障害のハンデを抱えながらも第一線で戦う、上原絵里氏を迎えて、小学校高学年、中学生を対象に実施いたします。</p> <p>次に、記念式典でございますが、9月22日の秋分の日に開催いたします。記念式典では基調講演を企画し、講演者にNHKスポーツ実況アナウンサーとして長く第一線で活躍し、スポーツ実況アナウンサーの第一人者であった山本浩氏をお招きし、「スポーツ 見る時代・する時代・支える時代」を演題に講演いただく予定となっております。また、山本氏と地元ゆかりのあるアスリートとのパネルディスカッションも予定しております。</p> <p>次に丹羽孝希選手卓球教室につきましては、出場確実なりオ・デ・ジャネイロオリンピック終了後に凱旋し教室を開催していただくことになりました。技術講師や練習メニューの公開、チャレンジマッチ、模範試合を実施する予定です。</p> <p>次に「つながり市民大運動会」についてです。今回全市民参加型の運動会を実施する予定となっております。企画内容につきましては、八地区スポーツフェスティバル運営委員との意見交換会でご意見を伺っており、その意見を参考に今後企画内容について詰めていきたいと考えております。</p> <p>次にとまこまいマラソン大会のゲストランナー招待ですが、スポーツ都市宣言50周年を記念して、市内最大のスポーツイベントであるとまこまいマラソン大会のゲストランナーを招待し、大会を盛り上げたいと考えております。ゲストについては選定中でございます。</p> <p>次に第58回北海道スポーツ推進委員研究協議会ですが、スポーツを支える「スポーツ推進委員」の研究協議会で2日間苫小牧市で開催されます。初日には、講演会とパネルディスカッション、2日目に4分会に別れテー</p>
-----	--

事務局	<p>マゴとの研究が行われます。</p> <p>次に地区対抗フロアカーリングについてですが、苫小牧市スポーツ推進委員会が生涯スポーツの普及として積極的に取り組んでいることから、実施するものであります。</p> <p>次にふくし大作戦2016との共催事業についてご説明いたします。福祉部の既存事業、心身障害者福祉センターで行われている「障害者スポーツ・レクリエーション フライングディスク/ボッチャ」に参加させていただき、また、初めての試みとして、障がい者スポーツ「アイススレッジホッケーと車椅子バスケットボール」の交流会を開催する予定となっております。これは「ふくし大作戦とのコラボレーション企画」として展開する予定です。</p> <p>ふくし大作戦2016以外の共催事業として、アスリートフードマイスター関連事業を展開します。7月30日にアスリートフードマイスター有資格者の著名人のトークショーと行い、8月2日から行われる第11回全国高等学校アイスホッケー大会で選手に提供する弁当を「アスリートフードマイスターが監修する弁当」として、選手に食の重要性を理解してもらう機会として提供していきたいと考えております。</p> <p>また、9月25日には、健康フェスタ内でスポーツに関する講演会、10月10日には、「すこやかロード認定ウォーキング」をスポーツ推進室が所管するウォーキングフェスティバルと共催で事業を実施します。</p> <p>11月12日の宣言日から、苫小牧美術博物館（あみゅー）で「門脇松次郎と苫小牧のスポーツ」と題し、企画展を実施いたします。</p> <p>また、他団体主管・主催事業として、8月20日には大相撲苫小牧場所、10月22日と23日には、女子バスケットボールWリーグ「トヨタ自動車対アイシンAW」、翌年1月5日からは「第89回日本学生氷上競技選手権大会（インカレ）」が開催されます。</p> <p>また、新しく決定した事業でアイススレッジホッケーの世界選手権が11月27日～12月3日までの期間、白鳥王子アイスアリーナで開催することが決まりました。</p> <p>また、既存事業につきましては、記載のとおりとなっております。</p>
本間副会長	<p>只今、「つなごう スポーツ大作戦」について説明がありましたが、この件に関してご質問等はございますか。</p> <p>1つ質問がございます。アイススレッジホッケーの世界選手権についてですが、白鳥王子アイスアリーナで実施されるということで、それに合わせた改修などは実施するのですよね。</p>

事務局	<p>先日、アイススレッジホッケー協会のマネージャー、代表監督と打合せさせていただきました中で、当初対応できる「新ときわスケートセンター」を考えておりましたが、やはり世界選手権ということで「白鳥王子アイスアリーナ」で実施することとなりました。</p> <p>現地を確認した中で、段差についての改修などは費用を出してくれるというお話があったのですが、構造上改修が難しい箇所があり、スロープを出すなどの対応をすることで開催が可能となっております。</p>
本間副会長	<p>他に委員の皆さんから、会議全体を通してご意見、ご質問等ございますか。特に無いようでしたら、これで終了させていただきます。</p> <p>それでは、進行を事務局にお返しいたします。ありがとうございました</p>
事務局	<p>本間副会長、ありがとうございました。</p> <p>本日、苫小牧市スポーツ推進計画について最終審議としておりましたが、先程、議事（２）「苫小牧市スポーツ推進計画（案）」全体を通してについての中でご指摘あった点について、事務局で内容精査、訂正したものを皆様にご提示した後、6月の定例市議会の所管の委員会に報告させていただき、推進計画の印刷、発行と進めていくこととなります。</p> <p>委員の皆様の任期が、今年の10月までございます。引き続き、事業の進行管理を行っていくこととなりますので、改選の時期になりましたら改めてご案内いたしますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、これをもちまして「第7回 苫小牧市スポーツ推進審議会」を閉会いたします。ありがとうございました。</p>

－ 終 了 －